

長久手市行政評価票

事業番号	19	事業の名称	防犯啓発事業	担当部署	部	課
					市民生活部	安心安全課

事業の目的・概要	(目的) 防犯意識向上の普及・啓発 (概要) 街頭活動やキャンペーンの実施、児童、高齢者、市民を対象とした防犯教室の開催等により、市民の防犯意識の啓発、地域の絆づくりを推進し、犯罪抑止に努める。	他市町の実施状況 (近隣市町や先進都 市の状況等を具体的 に記載)	国、県始め各市町村で実施されている。
----------	--	--	--------------------

事業期間	事業開始年度	-	終了(予定)年度	-	総事業費	総事業費 (単位:千円)	H23予算	H23決算	H24予算	H24決算	H25予算	<table border="1"> <tr><th colspan="2">評価の見方</th></tr> <tr><td>A</td><td>現行どおり実施</td></tr> <tr><td>B</td><td>事業の改善</td></tr> <tr><td>C</td><td>他事業と統合</td></tr> <tr><td>D</td><td>運営主体の見直し</td></tr> <tr><td>E</td><td>事業の廃止の検討</td></tr> </table>	評価の見方		A	現行どおり実施	B	事業の改善	C	他事業と統合	D	運営主体の見直し	E	事業の廃止の検討
評価の見方																								
A	現行どおり実施																							
B	事業の改善																							
C	他事業と統合																							
D	運営主体の見直し																							
E	事業の廃止の検討																							
事業の対象 (だれ、何に対して)	全市民				うち	一般財源	1,265	928	934	929	712													
事業の意図 (対象をどのような状 態にしたいか)	犯罪被害に遭わないよう、防犯意識の向上。					国費・県費																		
						地方債																		
						受益者負担額																		

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に に対して)	目的 手段 (いつ、どのような手段を使って)				意図 (対象をどのような状 態にしたいか)	事務事業の 実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価				
		4月~	7月~	10月~	1月~				H23実績	H24実績	単位	成果指標の目標値 設定の根拠	H23予算	H23決算	H24予算	H24決算	H24決算の主な内訳 (単位:千円)	評価	評価の説明
									H24目標値			H25予算					成果 事業費		
① 防犯啓発事業	全市民	 安全なまちづくり県民運動期 間を中心に、街頭活動、キャン ペーンの実施、市民を対象とし た防犯教室の開催等により				防犯教室延 べ参加者 846人、キャン ペーン実施回数延べ 14回	刑法犯の犯罪発 生状況	1,167	962	件	前年実績(平成23 年)からの減少	568	518	407	211	啓発品165、チラシ47	A	時代の情勢により様々に変化する防犯 上の問題に対し、時勢に応じた対策を 効果的に実施してゆく必要があるため、 効果的な方法を模索しながら周知啓発 に努める。具体的には、警察、地域ボラ ンティアと連携を図り、地域住民の防犯 意識向上、啓発に努める。	
② 防犯ブザー等の配布	進入学児 童、転入児 童	 新入学児童、転入学児童とそ の保護者に対し防犯ブザー、 啓発冊子を配布により				防犯ブザー 624個、啓発 冊子 624冊 配布	配布できた割合	100	100	%	対象者全員への配布	340	367	280	388	防犯ブザー311、子ど もの誘拐防止読本77	A	現行どおり実施していく。	
③ 自主防犯活動支援 事業	自主防犯ボ ランティア団 体をはじめと する市民	 市自主防犯ボランティア登録要領 に基づき、自主防犯活動団体の 設立支援、活動資機材や防犯情 報の提供を行い、地域住民の自 主的な防犯活動を支援すること により				自主防犯ボラン ティア登録要 領に基づき、 自主防犯活動 団体の設立支 援、活動資機 材や防犯情報 の提供を行い 、地域住民の 自主的な防犯 活動を支援す ることにより	市自主防犯ボラ ンティア登録団 体数	15	18	団体	地域住民と市と連携 し、活発な自主防犯 活動を期待できる目 安の数	357	43	247	83	支援資機材80、ボラ ンティア定例会議茶 代3	A	ボランティア養成講座等で、積極的な 団体の活動紹介事例に触発される他団 体がいた。資機材貸与充実、防犯情報 提供、地域会合への職員の積極的参 加、他機関との仲介等で、世代交代に 悩む団体のフォローをしつつ、新たな 地域ボランティア立ち上げを支援する。	
④ 安全なまちづくりのた めのあいさつ運動普 及事業	全市民	 市民に運動のキャッチフレーズ を公募、最優秀作品でステッ カー等啓発品を作成、配布す ることにより				応募総数184点 (一般の部31 点、児童の部 153点)、ステッ カー5,000枚作 成し児童や防 犯ボランティ ア、公共施設へ 配布	刑法犯の犯罪発 生状況	1,167	962	件	前年実績(平成23 年)からの減少	-	-	-	247	公募参加賞等47、ス テッカー印刷147、賞 状筆耕委託7、成人 式用コマーシャルペ ン46	A	市民へのキャッチフレーズの募集、啓 発ロゴ始め啓発品の開発で市民へのあ いさつ運動の認知は進んだと考える。 今後は、防犯関連行事等の啓発機会を とらえ、繰り返し啓発を実施し、市民の 意識向上を図るとともに、地域防犯を浸 透させてゆく。	

事務事 業の改 善内容	事務事業	改善内容	H25以降新 規に実施す る事務事業	事務事業	事業概要